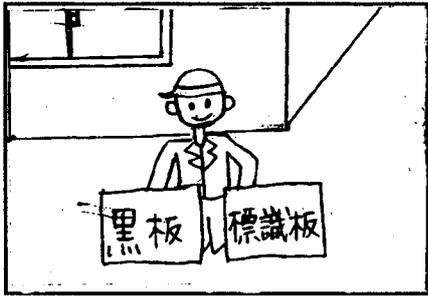


さいたま市浄化槽設置整備事業補助金 浄化槽工事写真撮影要領

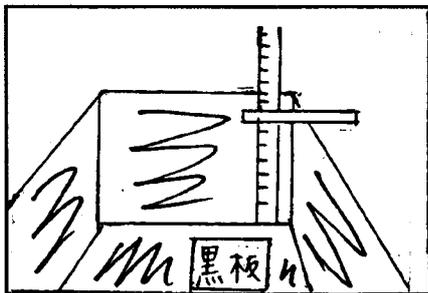
平成 24 年 4 月

① 浄化槽設備士の工事実地監督



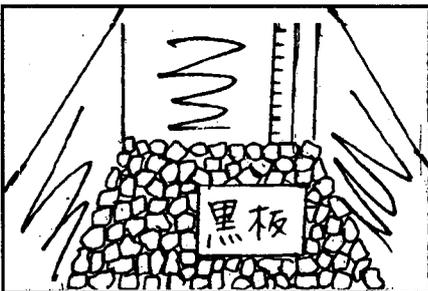
浄化槽設備士が正面を向いて、標識を掲げ、背景に工事を行う場所（設置予定地）の周辺状況（地面、家屋等）とともに写っていること。

② 根切り工事



掘削及び床付けが終了後、深さの分かるスケールとともに写っていること。

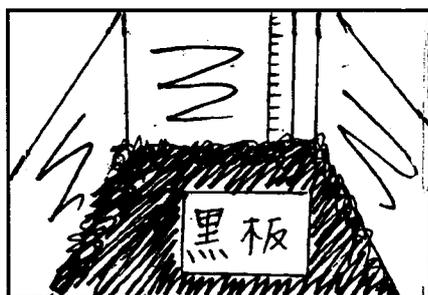
③ 割栗工事



割栗石の大きさ及び厚さが分かるスケールとともにうつっていること。

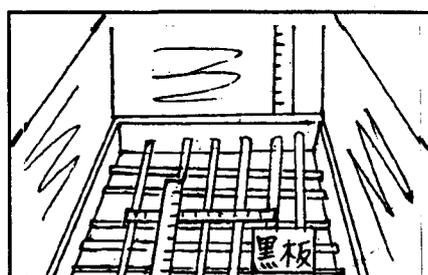
☞ 直径 10 cm 程度の割栗石を用いること。

④ 目潰し



割栗石の突き固めが終了後、厚さの分かるスケールとともに写っていること。

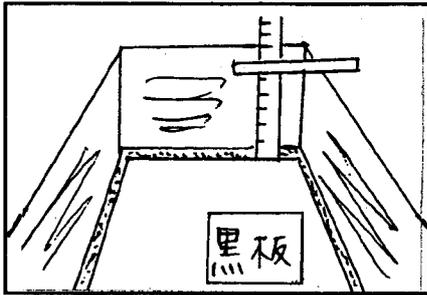
⑤ ベース配筋工事



縦横の鉄筋が配され、ピッチの分かるスケールとともに写っていること。

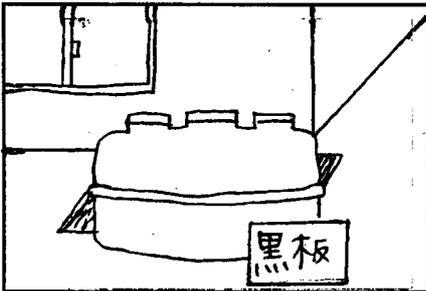
さいたま市浄化槽設置整備事業補助金 浄化槽工事写真撮影要領

⑥ ベースコンクリート工事



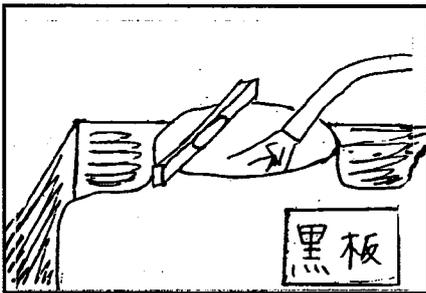
コンクリート養生後、コンクリート厚の分かるスケールとともに写っていること。

⑦ 本体



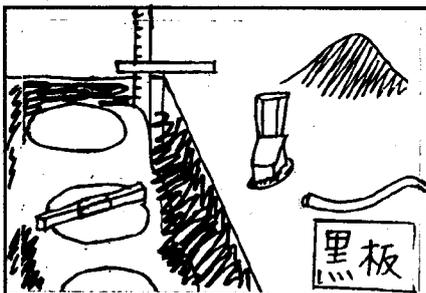
設置しようとする浄化槽の機種名が分かるように写っていること。

⑧ 水平確認、水張り



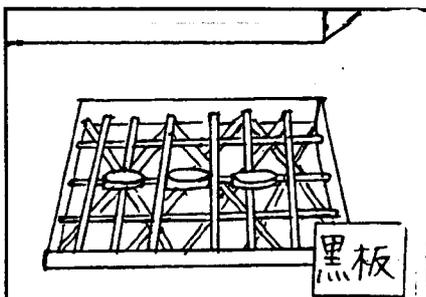
据え付けた浄化槽本体の水平を確認し、水張りを行っている状況が分かるように写っていること。

⑨ 埋め戻し、水締め



本体の水平を確認するための水準器、埋め戻しの高さを示すスケール、水張り及び水締め用いるホース、突き固め用の器具(ランマー、突き棒等)及び埋め戻しに用いる土砂(本体を傷つける恐れのある石などが混入していない土砂)とともに、浄化槽本体を埋め戻していることが分かるように写っていること。

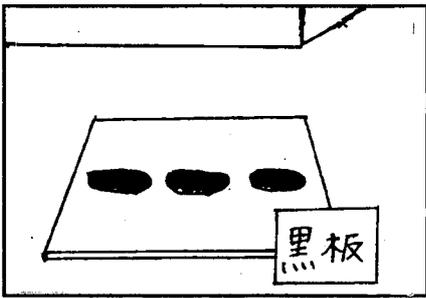
⑩ 上部スラブ配筋工事



型枠を組み立て、配筋を行ったことが分かるように写っていること。

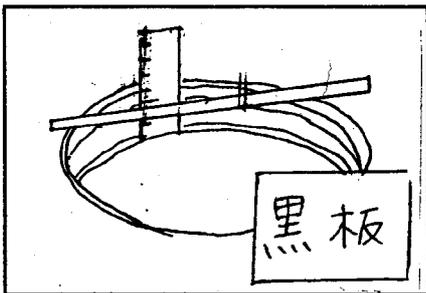
さいたま市浄化槽設置整備事業補助金 浄化槽工事写真撮影要領

⑪ 上部スラブコンクリート工事



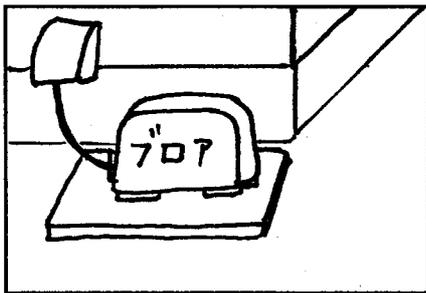
コンクリートを打ち込み、表面の仕上げが完了したことが分かるように写っていること。

⑫ カサ上げ工事



バルブの上端から、マンホール蓋までの距離がわかるようにスケールをあてて写っていること。

⑬ ブロアの設置



ブロー電源が接続されていることが確認できること。

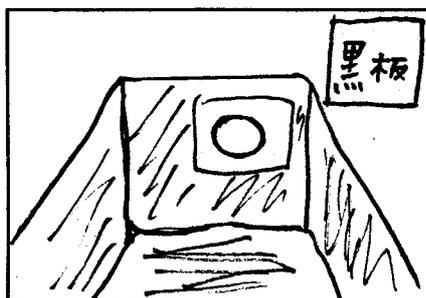
⑭ 撤去済みの既存単独処理浄化槽又は汲取り便槽の確認



既存単独処理浄化槽又は汲取り便槽が掘り上げられていることが確認できること。

*掘り上げの際に破損していてもかまいません。

⑮ 既存単独処理浄化槽又は汲取り便槽のあった場所の消毒等処理状況



既存単独処理浄化槽又は汲取り便槽のあった場所が消毒等の処理がされていることがわかること。

さいたま市浄化槽設置整備事業補助金 浄化槽工事写真撮影要領

⑩ その他工事

各工程 1枚

駐車場、建物の基礎、交通量の多い道路際に設置するときなど、補強工事を行った場合は、その工程が分かるように写真を撮ること。

既存単独処理浄化槽又は汲取り便槽の撤去に伴う既存槽の清掃等写真を撮影している場合は添付すること。

注意！

誤接合、フロアの未設置等のミスが無いか、浄化槽設備士が必ず現場で確認してください。

軟弱地盤等における工事は掘削の際に補強をするなど、工事に際しては作業員の安全に努めてください。